

# 協力工場委託生産管理手順書

合同会社高崎ものづくり技術研究所

<https://perfectmanual.themedia.jp/>



# 目次

## 1. 委託生産の形態

- 1.1 委託加工
- 1.2 OEM
- 1.3 ODM

## 2. 委託生産手順

- 2.1 委託生産の判断と委託先の選定
- 2.2 新規取引先の認定
- 2.3 契約
- 2.4 委託先の管理
- 2.5 工程監査
- 2.6 技術指導
- 2.7 委託先の評価

## 3. マニュアル

- 3.1 新規取引先認定マニュアル
- 3.2 生産委託管理マニュアル（装置編）
- 3.3 生産委託管理マニュアル（金型、加工部品編）
- 3.4 取引先ランク設定マニュアル

## 4. 生産委託における品質管理

- 4.1 生産委託の現状
- 4.2 生産委託の目的、メリット・デメリット
- 4.3 委託先の選定
- 4.4 品質管理の水準
- 4.5 品質管理の方針の明示
- 4.6 委託先の管理手順
- 4.7 海外工場委託における品質管理のポイント
- 4.8 検査の進め方

## 5. 委託先監査チェックリスト

- 5.1 品質システム監査チェックリストの構成
- 5.2 工程監査チェックリストの構成

## 6. 契約書

- 6.1 取引基本契約書の構成
- 6.2 品質保証契約書の構成
- 6.3 秘密保持契約書の構成
- 6.4 技術ライセンス契約書の構成

## 4. 1 委託生産の現状

自動車の完成品を製造するA社の例。 ( ) 内は中小企業の割合

一次外注 1 6 8社 (20.5%)

二次外注 4 7 0 0社 (58.5%)

三次外注 3 1 6 0 0社 (97.5%)

製造原価の70%以上は、外注費+材料費で占める

製品のQCDを保証するために、外注工場の管理は重要な項目となっている

中小企業に於いても、自社の投資負担を減らしつつメリットが得られる、委託生産に注目が集まっている。そうした流れの中で、自社で直接海外に拠点を設置することなく海外進出を進める「生産拠点を持たない海外展開」も増加している。

このような環境下、特に、中小企業の委託生産における品質管理のあり方について解説する。

## 4. 2 委託生産の目的、メリット・デメリット

- ①原価の引き下げ・・・自社で作るよりも安い場合
- ②外部専門技術の活用・・・自社の専門外の仕事の場合
- ③生産能力の補充・調整・・・受注量の変動が大きい場合
- ④自己資本の補充・・・設備投資、運転資金の負担軽減を図る場合
- ⑤特殊作業の労務対策・・・自社で実施、管理が困難な場合

個々の製品について、目的の明確化、購買方針や工賃の見直しなど最適化を図る一般的に言われる委託生産のメリット・デメリットとは

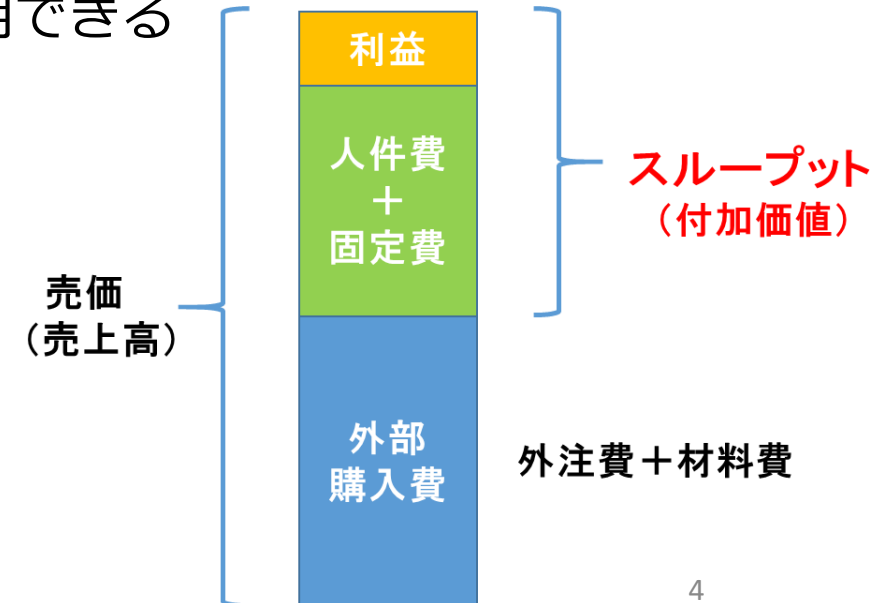
### メリット

- (1) 安定した生産量の確保、設備稼働率の向上→製造原価の低減
- (2) 自社に不足している、相手先のリソースが利用できる
- (3) 相手先の技術力が利用できる

### デメリット

- (1) 自社の技術力が育たない
- (2) ノウハウの流出
- (3) 付加価値生産性が低下する

総合的に判断して委託生産の可否を決定する



## 4. 3 委託先企業の選定

安定した取引関係が構築できるかどうかポイント

- ①すでに、取引関係にある委託先を選ぶ場合は過去の実績から判断する
  - ・受け入れ検査合格率、クレーム件数
  - ・工場監査、工程監査結果
- ②新たに委託先を開拓する場合は、工場調査により選定する
  - ・方法： 資料調査、ヒヤリング調査、訪問調査
  - ・経営： 会社概要、経営内容・状況、信用状況、経営者の人格・理念・方針
  - ・実績： 生産状況、QCD、設備などの管理状況、管理レベル、従業員のモラル

### <事例1>

ある日本企業が中国で、新たな委託先を選定するため、何社か実際に工場を訪問した結果設備も測定機も日本製の最新鋭のものを導入しており、経営者も協力的であったため、その工場を選定した。

ところが、試作も終わり、いよいよ量産に入ったが、一向に品質が上がらず、半年たっても目標の生産数量に達しなかった。設備や、経営者の言葉に惑わされ、QCDの実績や、管理レベルの確認を十分に行わなかったために、このような結果となってしまった。

# 工場調査評点表

調査区分	調査中項目	評点	調査区分	調査中項目	評点
1. 組織体制及び 品質・信頼性意識	1 組織・構成		5. 製造・検査設備	1 製造設備	
	2 会議体			2 試験・検査設備	
	3 品質・信頼性意識			3	
	4 教育・訓練				
	5				
2. 技術体制	1 設計技術		6. 標準化	1 体制	
	2 製造技術			2 実施	
	3 信頼性・品質管理技術			3	
	4		7. 外注管理	1 指導	
		2 管理			

調査区分: 1.組織体制及び品質・信頼性意識					
調査項目	調査小項目	調査結果			記事
		3	2	1	
1 組織・構成	1.現状の組織図及び責任者表はあるか	ある		ない	
	2.各部門の業務範囲、責任、権限は明確か (業務分掌規定等はあるか)	明確	一部 不明確	不明確	
	3.全社的な品質・信頼性に関する活動組織等を明確にしたものはあるかQC・QAの組織、品質保証体系図等	ある		ない	
	評点				
2 会議体	1.信頼性・品質管理に関する定期的な会議体の運営はあるか	ある		ない	
	2.信頼性・品質管理に関する不定期な会議体の運営はあるか	ある		ない	

	項目・提出資料	有無	運用されているか 無い場合は何を基に作業を実施しているか	備考
1	会社概要(従業員数 人 構成 (正社員/パートなど) 人の入れ替わりは頻繁か? など	有 ・ 無		
2	品質保証体系図	有 ・ 無		
3	QC工程図	有 ・ 無		
4	設備概要	有 ・ 無		
5	不適合処理基準	有 ・ 無		
6	圧着作業基準	有 ・ 無		
7	圧接作業基準	有 ・ 無		
8	半田付け作業基準	有 ・ 無		



## 4. 6 委託先の管理手順



(参考)

**工場調査表**：資料調査／ヒヤリング／訪問調査

**新規取引先認定マニュアル**：資料調査／ヒヤリング／訪問調査

**取引基本契約書／品質保証協定書／秘密保持契約書  
技術ライセンス契約書**

**生産委託管理マニュアル**

- ① 設備，書類などの授受と技術指導
- ② **工場監査、工程監査**
- ③ 発注～納期管理
- ④ 変更管理
- ④ **ロット認定検査**

お試し版はここまでです！  
もっと詳しく知りたい方、製品版の  
詳しい内容は...こちら

<http://factorysupport-takasaki.com/article/480384110.html>

高崎ものづくり技術研究所HP

<https://perfectmanual.themedia.jp/>

ブログも開設中！

<http://factorysupport-takasaki.com/>